



はなみずき

学校教育目標

「なぜだろう」
「これでよいのか」
「さあやるぞ」

もくもく すみずみ ぴかぴか

校長 関根 祐一

今年梅雨が遅く、プール開きから梅雨入りまでの間に、夏本番のような晴天もあって、水泳学習を進めることができました。プールから子供たちの元気な歓声が響いています。一方、これからの時期では、天気はよくても暑すぎて水泳学習を含め体育等ができない場合も生じると思われます。安全を優先して判断してまいりますのでご了承くださいませようお願いいたします。

学校中が子供たちの笑顔で一杯になった北フェスタも素敵な思い出にでき、これからは1学期のまとめに取り組んでいきます。本日から始まります授業参観・懇談会では、お子様の頑張りをご覧いただき、4月からの成長の振り返りや、よりよいまとめと夏休みの生活に向けた有意義な機会になればと思っております。よろしくようお願いいたします。

さて、標題の「もくもく すみずみ ぴかぴか」は、掃除に黙々と取り組み、隅々まできれいにし、学校をぴかぴかにしようという北小学校清掃活動のとても素敵な合言葉です。昨年度、清掃を担当する委員会の子供たちが考え、広めてくれました。今年度の清掃を担当する委員会の子供たちも取組を継承してくれ、過日の児童朝会で、全校の児童にあらためて合言葉を伝え、そうじの仕方を実演で示してくれました。朝掃除もしてくれているのです。委員会の子供たちの活躍で、学校全体の“掃除の時間”の取組が着実に向上してきていることを感じています。特に6年生の掃除への取組は、正しく「もくもく すみずみ ぴかぴか」を実践する姿そのもの。大変立派です。

一例を挙げますと、校舎とプールを歩き来する経路上、体育館脇とネットフェンス沿いに大人の膝上に達する丈の下草が茂っていたのですが、6年生がお掃除の時間にきれいに整備してくれました。おかげで、全校の児童が下草を気にすることなく安全にプールへの行き来ができています。



「掃除をすると心が磨かれる」(実業家：鍵山秀三郎氏)ということですが、確かに、気持ちを込めて掃除を

やりきると、清々しい気分がしますし、自分の気持ちも整うような感覚があります。注意深く見て掃除をしますから、いろいろな所に気付けるようにもなります。

学校の掃除時間は15分間。短時間ですが、一人一人が役割を任される主体的な活動時間です。主体的にしっかり取り組むことで気持ちを清々しく整えられる時間にしてほしいと思っています。学校の重点の一つ「教育環境の整備」に関しても、子供たち自身が快適な学校環境の維持・向上に関わっていけるようにすることが大事と考えているところです。その上でも、日々の掃除の時間は、大切にしようという気持ちをもって学校に関わっていくとても貴重な時間と捉えています。

7月の生活目標は「学校をきれいにしよう」です。「もくもく すみずみ ぴかぴか」の掃除で、学校も子供たちの気持ちもぴかぴかに整ってほしいと思っています。7月もよろしくようお願いいたします。